

この夏、手塚治虫が世界に仕掛けた
サスペンス・エンタテインメント超大作『MW -ムウ-』に
『トラベラーズノート』が登場！
～事件の謎を紐解く鍵となる重要アイテムとして採用～
2009年7月4日(土)より公開

株式会社デザインフィル(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:会田一郎)が展開するプロダクトブランド「ミドリ」から好評発売中の『トラベラーズノート』が、この夏話題の手塚治虫原作のサスペンス・エンタテインメント超大作『MW -ムウ-』に、事件の謎を紐解く鍵となる重要なアイテムとして登場します。

『MW -ムウ-』は、天才・手塚治虫氏の生誕80周年を機に誕生した、日本映画史を塗り替えるサスペンス・エンタテインメント超大作。『鉄腕アトム』『ジャングル大帝』『どろろ』『ブラック・ジャック』など、世界中から愛され続ける、名立たる手塚治虫作品の数々は、独自の世界観や深みのあるドラマ、娯楽性、力強く訴えかけるメッセージなどで、世界中の人々の琴線を振るわせてきました。そんな手塚コミックの中でも、圧倒的異彩を放ち続ける禁断の傑作が『MW -ムウ-』。キャストは、玉木宏さん、山田孝之さん、石田ゆり子さん、石橋凌さん他。監督は、『女王の教室』や『野ブタ。をプロデュース』などテーマ性の高い大ヒット人気ドラマを手掛け、今、最も次回作が待たれる監督、岩本仁志氏です。

『トラベラーズノート』は、手にとって旅に出たくなる、毎日を旅するように過ごしたくなる、そんなノートを目指して2006年3月に誕生、本年度で発売3周年を迎えました。

自分だけのオリジナルノートとしてカスタマイズできることや、使うほどに味わいと風合いが高まるタイ製の牛素材カバーと当社こだわりのオリジナル用紙、「MD(ミドリダイアリー)用紙」を使用した、シンプルで素朴な質感の中にさりげない自己主張を感じさせる本製品は、アーティスト、クリエイターをはじめとした、クリエイティブマインドやライフスタイルへのこだわりをお持ちの方からご支持をいただいております。

今回、『トラベラーズノート』は、石田ゆり子さん演じる新聞記者が調査する事件の謎を紐解く鍵となる重要なアイテムとして採用されました。撮影に使用された『トラベラーズノート』は、記事のスクラップやメモ、資料などが収められており、また、使い込まれた革カバーは、本製品ならではの味わいが出ています。

尚、本作は、7月4日(土)より、丸の内ルーブルほか全国ロードショーにて公開されます。

以上



映画内で使用された『トラベラーズノート』

『トラベラーズノート』について

使い込むほどに味と風合いが高まる牛革素材のカバーと、オリジナル用紙、「MD(ミドリダイアリー)用紙」を使用し、書きやすさに徹したシンプルなノート。自分だけのオリジナルノートとして自由にカスタマイズができるのも特徴です。

■内容:牛革製の本体と無罫ノート、コットンケース、スペアゴムバンド(色違い)

■カラー:黒/茶

■カスタマイズアイテム:リフィルやジッパーケース、使用後のリフィルを保管するバインダーなど全19アイテム。

■希望小売価格:本体:3,360円(税込)

リフィル:315円~2,520円(税込)

■オフィシャルサイト: www.midori-japan.co.jp/tr



『MW ームウー』について

天才・手塚治虫が世界に仕掛けた、サスペンス・エンタテインメント超大作。生誕80周年を機に放たれる衝撃。手塚治虫、最大のタブー解禁。

■映画タイトル:『MW ームウー』

■原作:手塚治虫

■キャスト:玉木宏 山田孝之 石田ゆり子 石橋凌

■監督:岩本仁志

■脚本:大石哲也・木村春夫

■音楽:池頼広

■公開:7/4(土)より、丸の内ルーブルほか全国ロードショー

■公式サイト: <http://mw.gyao.jp>

■ストーリー:

16年前、ある島の島民全員が死亡する事件が発生。その事実は、政府の手で一夜のうちに闇に葬られ、事件は忘れ去られるはずだった。しかし、そこには、神の悪戯で生き延びた二人の少年の存在があった。そして、その二人こそ、すべての始まりだった。



※ 株式会社デザインフィル <http://www.designphil.co.jp/>

※ 株式会社デザインフィル ミドリカンパニー <http://www.midori-japan.co.jp/>

※ トラベラーズノート オフィシャルホームページ <http://www.midori-japan.co.jp/tr/>